

ほほえみ通信

vol.53
夏秋号

西宮協立デイケアセンター ほほえみ
西宮市津門呉羽町10-13
tel.0798-36-6780 fax.0798-36-6766

西宮協立デイケアセンター 第2 ほほえみ
西宮市津門呉羽町9-10 1F
tel.0798-33-3501 fax.0798-33-3502

2021年8月25日発行

意外と知らない？

西宮協立デイケアセンターで働く職種紹介

チームで
サポート

西宮協立デイケアセンターでは、さまざまな職種のスタッフがチームとなり働いています。各々の役割の中で特色を活かしながら、みなさまの「目標達成」に向けたお手伝いをしています。今回は各職種の役割や特色について、簡単にご紹介したいと思います。

リハビリテーション専門職

3職種あり、専門分野を活かしリハビリテーションを行います。

理学療法士

「起きる・立つ・歩く」
など基本動作が専門。

作業療法士

「更衣・入浴」など生活
動作や社会活動が専門。

言語聴覚士

「話す」「聞く」「食べる」
が専門。

介護福祉士

「介護 + 運動指導」
の両視点で幅広く支
援します。

管理栄養士

リハビリを効果的に進め
る「最適な栄養」を支援
します。

医師

リハビリ実施に向けて、
医学的管理を行います。

事務

事務（電話対応や請求）
でみなさまをサポートし
ます。

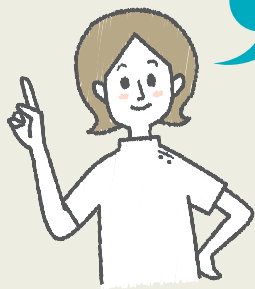
いろいろな職種が
チームになって
利用者さまをサポート！

看護師

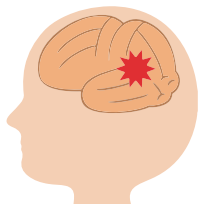
リハビリに向け、看護
の視点で体調管理をし
ます。

運転

自宅から事業所まで
が快適空間になるよ
う心がけます。



『記憶障害』について



高次脳機能障害とは、脳卒中などの原因で脳が部分的に損傷し、言語、思考、記憶、行為、学習、注意などの機能に障害が起こった状態のことです。高次脳機能障害にはさまざまな種類と症状があり、対応方法も異なります。今回は、高次脳機能障害の1つ **“記憶障害”** についてご紹介します。

実はそれ、記憶障害のサインです。

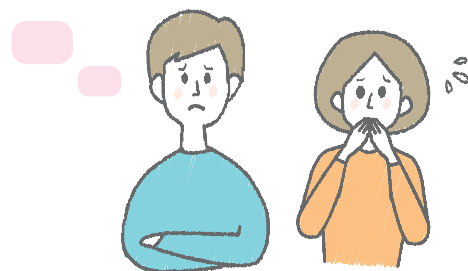
病気をする前と比べて……

「約束を守れなくなった」

「人や物の名前が覚えられない」

「さっき言われたことや出来事を忘れてしまう」

Why?



このような症状は記憶障害のサインです。
病気以前と同じような行動がむずかしくなります。



言語聴覚士 | 大石 祐也

記憶障害は聞き馴染みのある言葉だと思います。新しいことが覚えにくくなったり、病気やケガの直後の記憶が無くなったりする症状が出ます。このような症状も高次脳機能障害のひとつと考えられます。これは、新しい記憶を「保持」して、適切な時に「引き出す」ことが難しくなったために起こる症状だと考えられます。

道具を使って、記憶していきましょう。



記憶に障害のある人は、発症前と比べて、覚えられる分量が減っています。ご本人が、自分の記憶力を正しく認識できれば対策を講じることができます。覚えられないことは頭で記憶するのではなく、道具を使って記憶するようにしましょう。メモをとる、携帯電話に予定を入力するなどして、道具を活用するとよいでしょう。また、ご本人は道具を活用すること自体を忘れることが多々あります。ご家族や周囲の方が何度も何度も気長に道具を使うように声掛けをしていきましょう。